

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

令和4年第33週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が19,975例あり、先週(17,296例)の約1.2倍となった。2022年の累積報告数は141,941例となった。1週当たりの報告数としては、先週の17,296例を超え過去最多となった。※詳細は宮崎県新型コロナウイルス感染症特設サイトを御覧ください。

全数報告の感染症 (33週までに新たに届出のあったもの)

- 1 類感染症：報告なし。2 類感染症：結核 3 例。3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 15 例。
4 類感染症：報告なし。5 類感染症：梅毒 4 例。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	男	無症状病原体保有者	なし
		都城	60歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		日南	80歳代	女	肺結核	なし
3類	腸管出血性大腸菌感染症	日南	※14例(患者7例、無症状病原体保有者7例) 年齢群別は0~4歳が8例、5~9歳が3例、30歳代、40歳代、70歳代が各1例ずつ O血清群はいずれもO26(VT1) 患者の主な症状は、水様性下痢、下痢、軟便、嘔吐、なおHUS発症例なし			
		小林	5~9歳	男	—	水様性下痢、腹痛、O26(VT1) ※日南保健所集団感染事例関連
5類	梅毒	宮崎市	20歳代	女	無症状病原体保有者	なし
			30歳代	女	早期顕症梅毒 I 期	初期硬結
		都城	40歳代	男	早期顕症梅毒 I 期	硬性下疳
			70歳代	男	晩期顕症梅毒	神経症状

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は226人(定点当たり6.4)で、前週比107%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎で、減少した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナであった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【感染性胃腸炎】

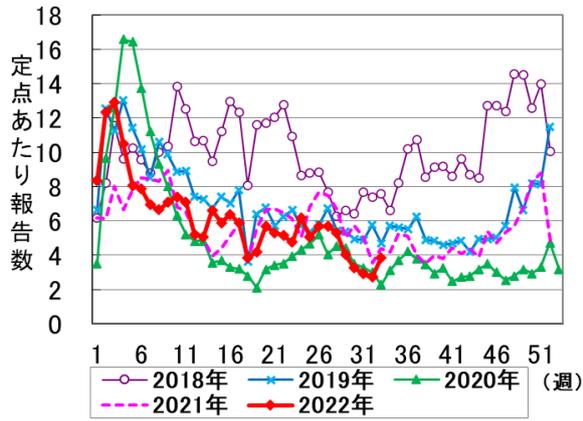
報告数は139人(3.9)で、前週比142%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.3)の約0.7倍であった。日南(7.7)、小林、日向(6.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から4歳が全体の約6割を占めた。

【手足口病】

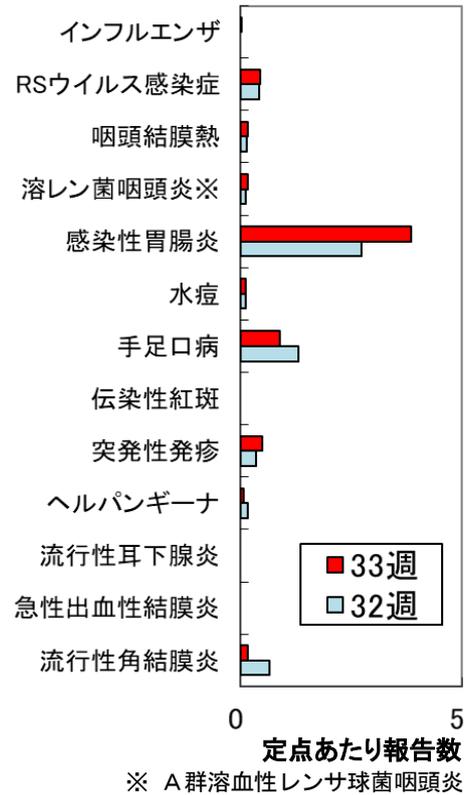
報告数は32人(0.89)で、前週比68%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.8)の約0.5倍であった。小林(2.3)、中央(2.0)、都城(1.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月から3歳が全体の約9割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

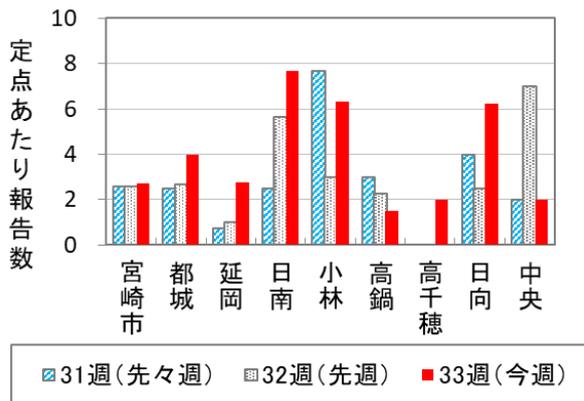
感染性胃腸炎 発生状況



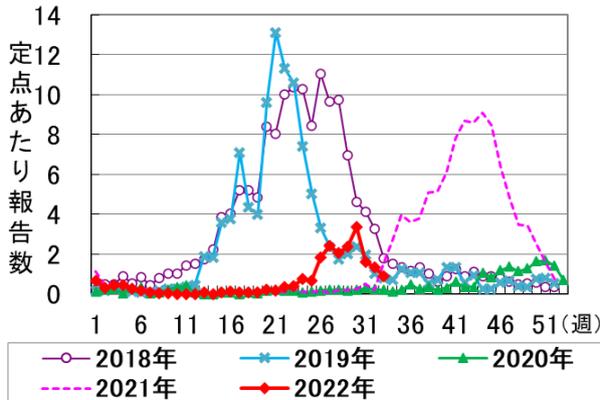
《前週との比較》



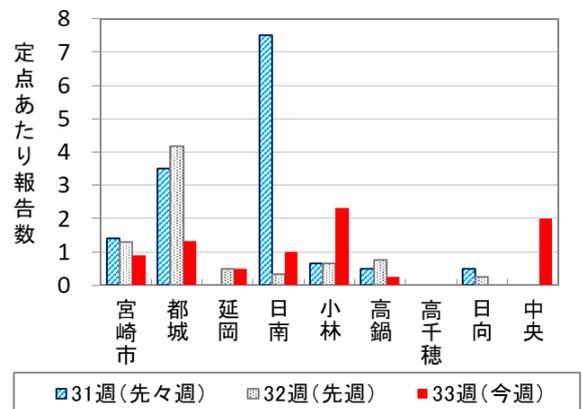
感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



手足口病 発生状況



手足口病 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	なし
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	水痘(1.0)

* 流行注意報レベル基準値 *
 ・水痘(1)

🇯🇵 全国 2022 年第 32 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	172 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	111 例				
4類感染症	E型肝炎	4 例	サル痘	1 例	重症熱性血小板減少症候群	1 例
	デング熱	5 例	日本紅斑熱	5 例	マラリア	1 例
	ライム病	1 例	類鼻疽	1 例	レジオネラ症	44 例
5類感染症	アメーバ赤痢	1 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	18 例
	急性脳炎	7 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6 例
	後天性免疫不全症候群	4 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	8 例
	水痘(入院例)	2 例	梅毒	105 例	破傷風	2 例
	百日咳	5 例	麻しん	1 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 73%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患はインフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱及び感染性胃腸炎であった。

RSウイルス感染症の報告数は 4,757 人(1.6)で前週比 69%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.4)の約 1.1 倍であった。三重県(5.6)、大分県(4.4)、大阪府、奈良県、兵庫県(3.5)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

手足口病の報告数は 7,911 人(2.6)で前週比 80%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(3.2)の約 0.8 倍であった。新潟県(6.1)、埼玉県(5.3)、宮城県(4.9)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週(計 15 週)の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第33週(08月15日～08月21日)

疾病名	第32週	第33週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1	1								
	定点当り	0.00	0.02	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	15	16	3	7			5			1
	定点当り	0.42	0.44	0.30	1.17	0.00	0.00	0.00	1.25	0.00	1.00
咽頭結膜熱	報告数	5	6	3	1			1		1	
	定点当り	0.14	0.17	0.30	0.17	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	4	6	2		1		2			1
	定点当り	0.11	0.17	0.20	0.00	0.00	0.33	0.00	0.50	0.00	1.00
感染性胃腸炎	報告数	98	139	27	24	11	23	19	6	2	25
	定点当り	2.72	3.86	2.70	4.00	2.75	7.67	6.33	1.50	2.00	6.25
水痘	報告数	4	4	1	2						1
	定点当り	0.11	0.11	0.10	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00
手足口病	報告数	47	32	9	8	2	3	7	1		2
	定点当り	1.31	0.89	0.90	1.33	0.50	1.00	2.33	0.25	0.00	2.00
伝染性紅斑	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	13	18	7	4	2	2	1		2	
	定点当り	0.36	0.50	0.70	0.67	0.50	0.67	0.33	0.00	0.00	0.50
ヘルパンギーナ	報告数	6	3	2		1					
	定点当り	0.17	0.08	0.20	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	4	1	1							
	定点当り	0.67	0.17	0.33	0.00	0.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～33週)

2類感染症	結核	76例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	35例(15)		
4類感染症	E型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	8例
	日本紅斑熱	3例	レジオネラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	6例
	急性脳炎	2例	クリプトスポリジウム症	2例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	2例
	水痘(入院例)	3例	梅毒	50例(4)
	破傷風	4例	百日咳	11例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	141941例(19975)		

()内は今週届出分、再掲